

# 景気動向調査

「(山形・秋田)県内企業の景気動向調査」(概要)

## 1 調査の目的

山形・秋田県内に本社を置く法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しについて調査を行い、景気動向を把握することを目的とする。

## 2 調査の方法

すべての質問事項についてDI (Diffusion Index) 値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は「自社の業況DI値」= (「良い」と回答した企業の割合) - (「悪い」と回答した企業の割合)

## 3 調査期間

平成30年5月7日(月)～16日(水)

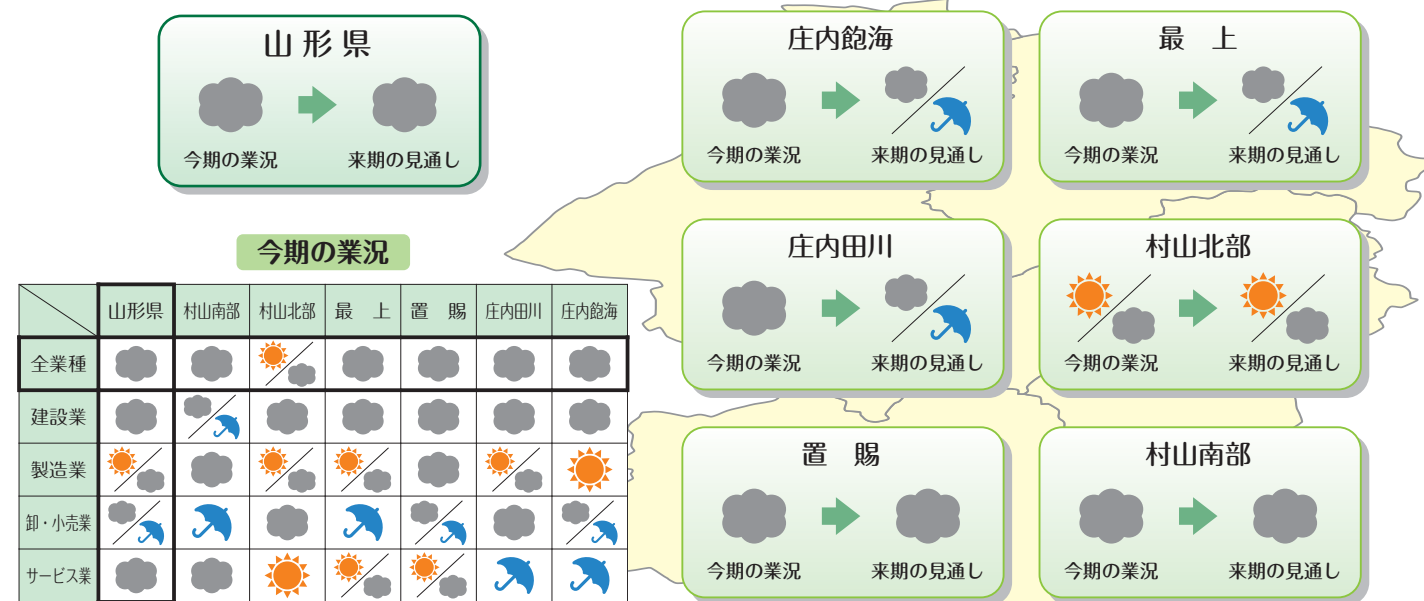
## 4 サンプル概要

アンケート対象企業 山形676社、秋田527社  
有効回答数 山形426社、秋田389社  
回答率 山形63.0%、秋田73.8%

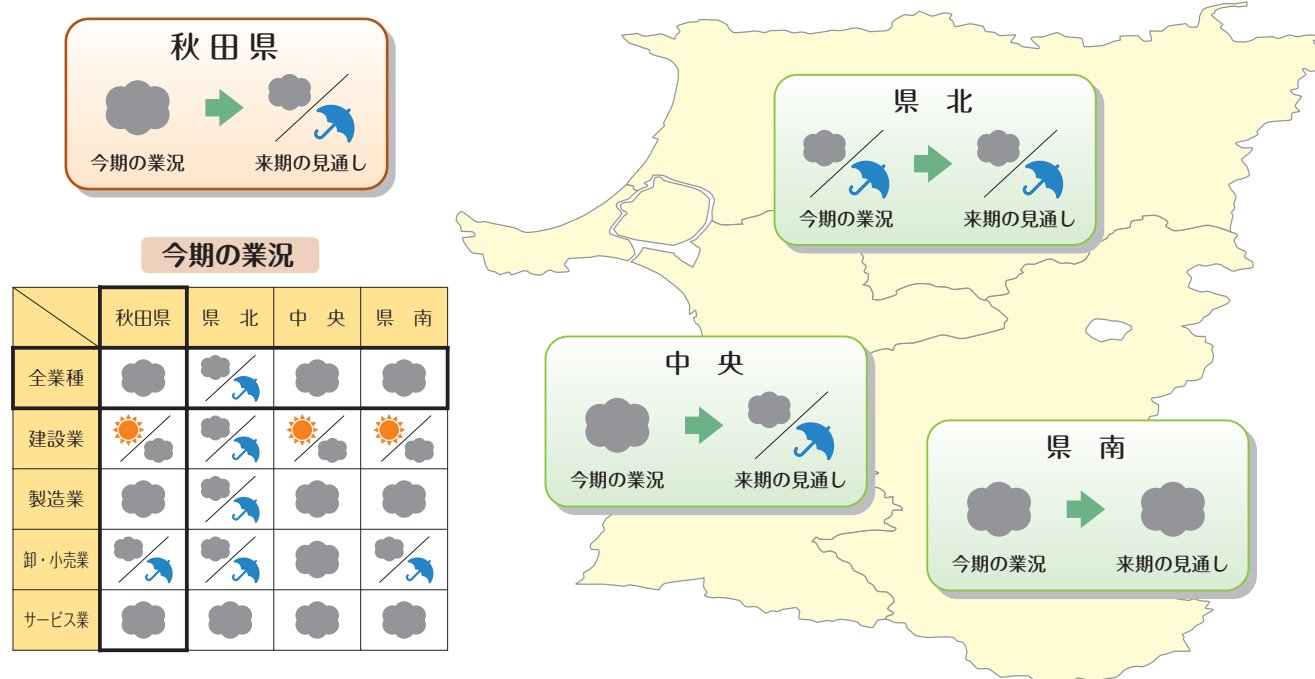
特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI $\geq$ 30	30>DI $\geq$ 10	10>DI $\geq$ ▲10	▲10>DI $\geq$ ▲30	▲30>DI

## ▶ 景気天気図

第55回「山形県内企業の景気動向調査」



第28回「秋田県内企業の景気動向調査」

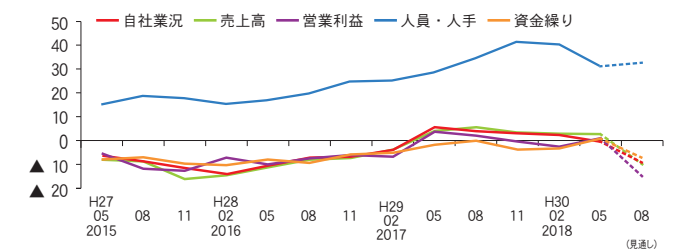


## ▶ 自社業況の動向

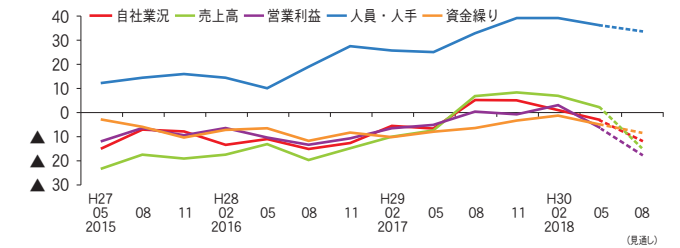
山形県の業況は、「自社の業況DI値(前年同期比)」が▲0.3(前回調査比2.8ポイント下落)と小幅ながら4期連続で悪化し、DI値がマイナスに転じた。先行きは、▲9.6と悪化し、DI値のマイナス幅が拡大する見込みとなっている。

秋田県の業況は、「自社の業況DI値(前年同期比)」が▲2.8(前回調査比3.3ポイント下落)と3期連続の悪化となり、4期ぶりにDI値がマイナスに転じた。先行きは、▲12.1と悪化が見込まれ、依然として慎重な見通しとなっている。

図表1 山形「自社業況DI値(前年同期比)」の推移



図表2 秋田「自社業況DI値(前年同期比)」の推移

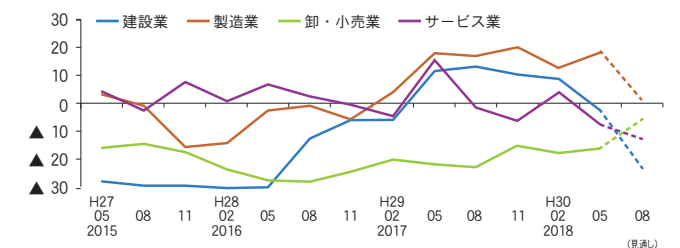


## ▶ 業種別の動向

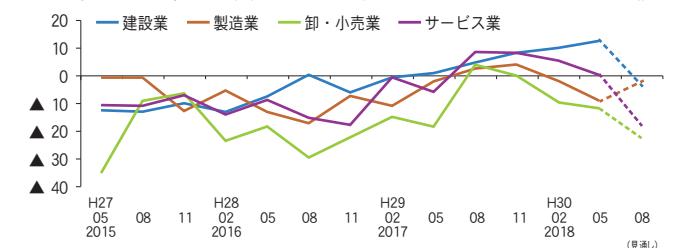
山形県の業況(前年同期比)を業種別にみると、製造業と卸・小売業で改善したものの、建設業とサービス業で悪化した。建設業ではDI値がマイナスに転じた。先行きは、卸・小売業で改善、その他の3業種で悪化の見込みとなっている。

秋田県の業況(前年同期比)を業種別にみると、建設業は4期連続での改善となった一方、製造業では2期連続、卸・小売業とサービス業では3期連続での悪化となった。先行きは、製造業では改善、その他の3業種では悪化が見込まれている。

図表3 山形・業種別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移



図表4 秋田・業種別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移

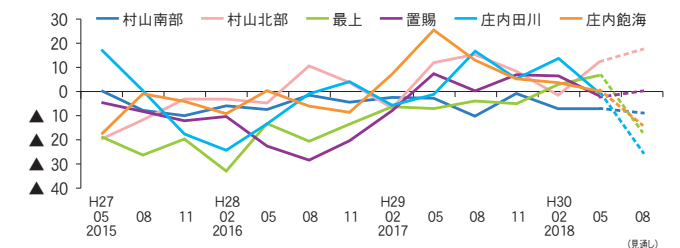


## ▶ 地域別の動向

山形県の業況(前年同期比)を地域別にみると、村山南部がほぼ横ばい、村山北部と最上で改善したものの、置賜、庄内田川、庄内飽海で悪化となった。置賜と庄内田川ではDI値がマイナスに転じている。先行きは、村山北部、置賜で改善が見込まれるものの、村山南部、最上、庄内田川、庄内飽海で悪化が見込まれている。

秋田県の業況(前年同期比)を地域別にみると、県南が改善した一方、県北と中央は悪化となった。先行きは、県北では改善が見込まれているものの、中央と県南では悪化の見通しとなっている。

図表5 山形・地域別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移



図表6 秋田・地域別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移

